

「平成 22 年度夏期授業実践講座」 実施報告

講座名	「学級経営と特別支援」～子どもの育ちを支援する実践を通して～						
講師	大城麻紀子 氏（石嶺小学校教諭）						
実施日時	平成 22 年 8 月 13 日（金） 9：30～12：00						
参加者	61人						
講座内容	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">◇行動支援のポイント</td> <td style="width: 50%; border: none;">◇子どもの特性を知る</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">◇具体的対応の方法を考える</td> <td style="border: none;">◇子どもとの関係づくり</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">◇保護者との連携</td> <td style="border: none;">◇学習支援のポイント他</td> </tr> </table>	◇行動支援のポイント	◇子どもの特性を知る	◇具体的対応の方法を考える	◇子どもとの関係づくり	◇保護者との連携	◇学習支援のポイント他
◇行動支援のポイント	◇子どもの特性を知る						
◇具体的対応の方法を考える	◇子どもとの関係づくり						
◇保護者との連携	◇学習支援のポイント他						
参加者の感想・質問など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支援を要する子どもの特性、具体的な支援の方法がよくわかりました。「～ができて当たり前」ではなく、「～ができなくて当たり前」というふうに、見方を変えることによって、教師もゆとりを持って指導できることを改めて痛感しました。 ○ こだわりが強いという子どもたちの特性を知るところから始めようと思いました。今まで「こうすべき」「こうあるべき」という教師のこだわりを、一方的に押し付けてたのだと気付きました。 ○ 具体的な話がとてもわかりやすかった。夏休み明け、少しでも実践できるように頑張りたいと思います。あせらず、スモールステップで…。 ○ 自分のクラスにいる子どもにすぐに使える手立てがあり、とても勉強になりました。紹介していただいた本もぜひ読みたいと思います。 ○ これまで教えてきた子どもたちの行動を振り返りながら聞くことができました。以前の対応が十分できていなかったことにも気付かされました。ストレスマネジメントの取り組みは、学級経営の中で取り入れながら、個々の児童理解に生かしていけそうな気がしました。 ○ 受講者への事前アンケートを基に進めていくスタイルは、とても勉強になりました。改めて子どもとどう向き合っていくかを考えさせられました。 ○ 抱えている悩みは、みんな同じなんだと思いました。 						
							